

AGENDA

淡路夢舞台国際会議場ニューズレター

2004

秋 号

VOL.18

平成16年10月発行
兵庫県立淡路夢舞台国際会議場
兵庫県津名郡東浦町夢舞台1番地
電話 (0799) 74-1020
FAX (0799) 74-1021
<http://www.yumebutai.org>
info@yumebutai.org

秋、どこに
^{いらか}
驚の波の
淡路島

『山田脩二の新淡路百景』より

写真上ー淡路夢舞台国際会議場の
円形二層の本葺瓦屋根
写真下ー淡路五色町の榎本家住宅
(文化庁登録有形文化財
指定)



10月～ 2005/2月開催予定の主な会議一覧

会 議 名	主なお問い合わせ先	
10月		
アジア青年建築交流会議	神戸芸術工科大学	
日本国際政治学会2004年度研究大会	日本国際政治学会	
平成16年度近畿治水大会	兵庫県土整備部土木局河川整備課	
11月		
発光・蛍光プローブによる細胞内ダイナミズム解析プロジェクトワークショップ NEDOダイナミックバイオプロジェクト・発光プローブワークショップ	産業技術総合研究所関西センター	
第1回日本血管生物医学会・Japan-Korea Joint Symposium on Vascular Biology 2004	東京大学医科学研究所	
ITあわじ会議	兵庫県産業労働部産業科学局	
ジョイントシンポジウム2004	神戸大学工学部機械工学研究科	
NEPTIS-13	大阪大学大学院工学研究科	
淡路21世紀協会公開講座・淡路地域づくり研修会	(財)淡路21世紀協会	
第51回日本小児総合医療施設協議会	兵庫県立こども病院	
12月		
日本トコリエノール研究会	京都府立医科大学大学院医学研究科	
第9回フードファクター学会学術集会	徳島大学医学部栄養学科食品学講座	
(仮称)遺伝子組み換えワークショップ	大阪大学蛋白質研究所蛋白質生成研究部門	
第34回自律分散システム部会研究会	徳島大学工学部知能情報工学科	
「北の零年」記念シンポジウム	株式会社夢舞台	
アジア災害看護フォーラム	兵庫県立大学	
1月		
阪神・淡路大震災10周年地震工学シンポジウム	京都大学大学院工学研究科	
防災世界子ども会議2005プロジェクト	同実行委員会	
一阪神・淡路大地震の教訓を語り継ぐ		
International Super-RENS and Plasmon Science & Technology Symposium (ISPS2005)	独立行政法人産業技術総合研究所 近接場光応用光学研究センター	
原子力リスクコミュニケーション研究会	京都大学大学院エネルギー科学研究科	
2月		
第3回マイクロ化学プラント国際ワークショップ	京都大学大学院工学研究科	
第1回シンポジウム「法の教育における倫理および道德教育の方法」	関西学院大学大学院法学部	
赤ちゃんの幸せのための第3回アメリカ・中国・日本3ヵ国国際学術会議	アププリカ育児研究会	
特定領域研究「情報洪水時代におけるアクティブマイニングの実現」公開シンポジウム	大阪大学産業科学研究所	
第69回人口知能学会知識ベースシステム研究会	島根大学医学部医学科 医療情報学講座	

※ 上記は都合により、キャンセル・変更される場合があります。

第1回日本血管生物医学会、および Korea-Japan Joint Symposium on Vascular Biology, 2004.

4-6 Nov. 2004

学会会長
東京大学
医科学研究所・教授

渋谷 正 史



血管新生の問題は、現代生物学・医学の領域において非常に重要であることが広く認識されています。世界的にも多くの研究が進展し、血管新生因子を標的とする分子標的療法は新規の制癌剤として本年2月に臨床の場に登場しています。これらの点から、血管医学の研究をさらに深め、国際的に研究者の情報交換と交流を計ることは、癌をはじめとする重篤な疾患の克服に、極めて重要と考えられます。この情勢をもとに、今回、血管生物学に関する国際会議を開催させていただくこととなりました。会議は本年11月4～6日、国内はもとより、韓国側からも多くの参加を期待しているところです。

また、3名の世界的に優れた先生の Special lectureを予定しており、高井義美先生（大阪大学教授）、Dr. K.-W. Kim（韓国、ソウル大学教授）、Dr. Marc Achen（オーストラリア、Ludwig 研究所教授）には、快くお引き受けいただきました。Special lecture、シンポジウム、ポスターセッションをもとに、日本と韓国を中心とした血管研究者の発表と交流の場が築かれることを期待して準備を進めています。

阪神淡路大震災 10 周年記念 国際地震工学 シンポジウム

13-16 Jan. 2005

実行委員長
京都大学教授

家村 浩 和



日本地震工学会では世界地震工学会、日本建築学会、土木学会などの8学協会と共同して、来る平成17年1月13日より同16日までの間、兵庫県の淡路夢舞台国際会議場において、阪神淡路大震災10周年記念国際地震工学シンポジウムを開催する予定である。同シンポジウムでは、阪神淡路大震災により提起された技術的・社会的課題と教訓を、この10年間にどの程度克服・解決できたかについて、世界各国からの技術者・研究者とともに検討し、関連技術情報の交換を行う予定である。

海外からは、最近、地震による大被害が発生したメキシコ、米国、トルコ、イラン、インドを初め約20カ国から数十名が参加の予定である。プログラムについては、世界地震工学会はじめ日本の学協会の会長による特別講演に加えて、「地震動の解析的な予測法」、「地盤や各種構造物の破壊メカニズムと耐震性の向上策」、「免震や制震などの先端的な技術開発」、「社会的な地震被害のリスクマネジメント」などの専門領域のワークショップを並列で開催するとともに、「地震防災のための知識と技術」と題するパネル討論会を行い、この分野の世界的な発展に寄与しようとするのがこのシンポジウムの目的である。

First KOOK Seminar International for Knot Theory and Related Topics 結び目理論に関する第1回クックセミナー国際版

8-14 July 2004

2004年7月8日(木)から14日(水)まで、淡路夢舞台国際会議場にて、表題の国際会議を開催しました。結び目理論とは、トポロジーを中心に、ほとんどの数学と関連して、さらには量子統計力学などの理論物理学やDNAなどの生化学とも関連して、活発に研究されている研究分野です。クック(KOOK)セミナーとは、神戸大、大阪市大、大阪大、関西学院大、奈良女子大の結び目の専門家で組織された最初の4つの大学のイニシャルから名づけられたセミナーのことで、20年以上にわたり年10回程度開催しているセミナーです。また年1回は全国規模の「拡大版」も開催しています。この度は大阪市大で21世紀COEプログラム「結び目を焦点とする広角度の数学拠点の形成」が採択されたことを記念して、以前から要望のあった「国際版」を開催した次第です。外国11カ国の結び目理論の専門家46名を含む12カ国123名の出席者があり、結び目理論の最先端の成果について、全体講演14と分科会講演40があり、活発な討議が繰り広げられました。美しいロケーションのもとでハイレベルな国際会議を開催できたことを大変うれしく誇らしく思っています。



大阪市立大学
数学研究所長

河内 明 夫

神戸大学大学院医学系研究科「第2回COE研究討論会」

30-31 July 2004

神戸大学大学院医学系研究科は「糖尿病をモデルとしたシグナル伝達病拠点」という研究拠点で、平成15年度の文部科学省21世紀COEプログラムに採択されました。COEとはCenter of Excellenceの略で、“卓越した研究拠点”という意味です。このプログラムは国からの補助金を5年間受けることができますが、同時に様々な成果をあげることが求められています。去る7月30日～7月31日の2日間、淡路夢舞台国際会議場にて行った「第2回COE研究討論会」は教授クラスの事業推進担当者から大学院生や若手研究者まで100名近くが出席し、大変意義深いものになりました。発表はこのプログラムを遂行する事業推進担当者20名と、このプログラムで新たに採用されたCOE上級研究員2名の22名によって行われました。この22名の所属する講座は様々で、基礎研究から臨床現場まで多岐に渡ります。すなわち、糖尿病におけるシグナル伝達の異常をあらゆる側面から解明し、新しい治療法を開発しようというのが、このプログラムの大きな目的であると言えます。

最後になりましたが、会議場の皆様には準備から運営まで大変お世話になり、感謝しております。リゾート地でありながらアクセスも良く、会議場としても素晴らしかったです。来年も夢舞台で同研究会を行うことができれば幸いです。



拠点リーダー
神戸大学大学院
医学系研究科教授

春日 雅 人

7th Czech-Japan Seminar on Data Analysis and Decision Making under Uncertainty 不確実な状況におけるデータ解析と意思決定法に関する国際ワークショップ —第7回チェコ・ジャパンセミナー—

31 August - 2 September 2004

台風16号の影響が心配されましたが、無事2004年8月31日から9月2日まで、第7回チェコ・ジャパンセミナーを開催することができました。今、政治、経済、企業経営等の状況は、従来の個別の不確定な状況で行う意思決定だけでなく、リスク管理や心理的な圧力を考慮した極限状況下での全体的意思決定の方法が必要とされています。7年前から、私たちチェコ・日本の研究者は、共同研究プロジェクトを発足させ、チェコと日本との交互で、お互いの研究成果を交換してきました。最近は、中欧、アジア諸国の本分野の研究者からも参加があり、国際ワークショップに発展しつつあります。今回も、ドイツ、ロシア、チェコ、マレーシア、台湾、日本の六カ国から55名の参加があり、意思決定に関する先端の手法であるファジ理論、ニューラルネットワーク等のソフトコンピューティングに基づくデータ解析学、テキストマイニングも含めた研究成果が披露されました。国際会議に相応しい環境と設備が備わっている淡路夢舞台国際会議場で開催したことは、当に本セミナーが国際的になったように感じられました。会議場とホテルのスタッフの方々が非常に親切に対応していただいた御蔭で、参加者達は皆感動して帰国されました。本当に夢舞台で開催して良かったと思っています。



実行委員長
神戸流通科学大学
商学部教授

野 口 博 司



奇蹟の星の植物館

世界から、日本から、快適アクセス

明石海峡大橋を経由し、車で大阪から60分、神戸から30分
(淡路I.C.、東浦I.C.から車で5分)

交通アクセス



テラス夜景

ご利用料金(税込)

会議室名称	面積 (㎡)	利用料金(円)		
		9時～12時	13時～17時	9時～17時
メインホール	580	90,000	120,000	209,000
イベントホール	481	75,000	100,000	174,000
アンフィシアター	275	45,000	60,000	105,000
レセプション ホール	A	127	22,000	30,000
	B	258	44,000	58,000
会議室	311	179	15,000	20,000
	301	173	15,000	20,000
	405	91	8,000	11,000
茶室	A	90	18,000	24,000
	B	10	3,000	3,000
合計(全館利用)		407,000	539,000	927,000

※他に会議室・討議室・控室等18室を4,000円(9～17時)から
ご用意しております。

ご利用にお得な制度

▶(財)兵庫県国際交流協会の国際会議開催助成金

●以下の要件を満たす国際会議に、500万円を限度として
開催総経費の10%以内を助成します。

- ①開催日程3日以上
- ②参加国は日本を含め5カ国以上
- ③国外参加者の比率が20%以上

●その他の国際会議には、200万円を限度に開催総経費の
5%以内を助成します。

※助成金には年度枠がありますので、枠を超えると交付できな
い場合があります。

※その他、一定の条件を満たした会議等について、無利息の貸
付金制度もあります。

▶(財)中内カコンベンション振興財団の助成金

兵庫県内で開催される国際・国内会議や、それに付随する展示
会・見本市への助成金の交付と開催準備金の貸付を行ってい
ます。上記、助成金・貸付金制度との併用も可。

詳細は同財団へ。TEL 078-303-8111

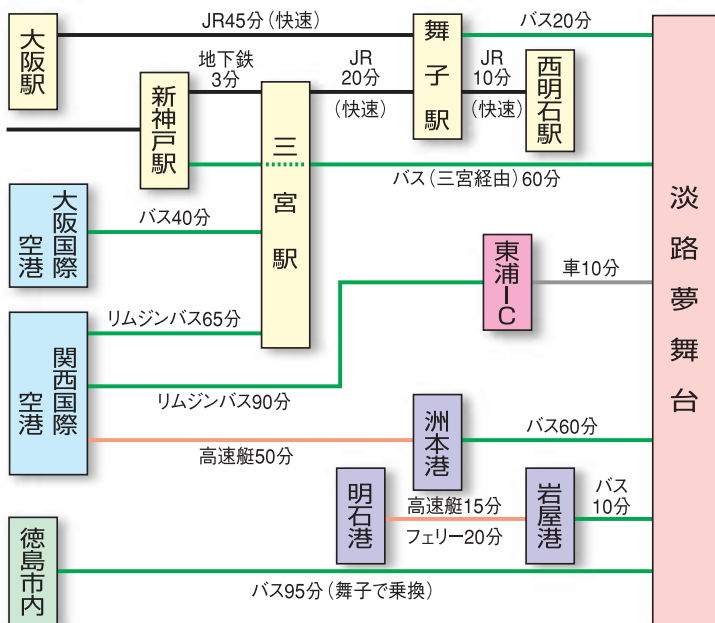
▶「ウェスティンホテル淡路」ご利用時の コンファレンスレートについて

国際会議場での会議を伴う宿泊(15名様以上)にご利用いた
だけると同レートにより、「ウェスティンホテル淡路」の宿泊料が最
大で通常の50%を超える割引となります。

(祝祭日、特定日を除く日曜日から金曜日に適用)

公共交通機関

▶運賃、時刻表等、詳細はHPをご覧ください。
<http://www.yumebutai.org>



東京と徳島を結ぶ高速夜行バスが4月より東浦ICにも停車、
ご利用いただけるようになりました。

詳しくは下記ホームページをご参照ください。

<http://homepage1.nifty.com/tokushima/tokubus2.htm>